

会議結果概要書

1	会議名	令和6年度第3回名寄市上下水道事業経営審議会
2	開催日時	令和6年11月14日（木）午後6時30分から午後7時45分まで
3	開催場所	名寄市民文化センター1階 大会議室
4	委員	<p>山上会長（○）、臼田副会長（○）</p> <p>橋場委員（○）、川瀬委員（○）、栢山委員（○）、伊豆倉委員（○）、吉川委員（○）、久保委員（○）、藤島委員（×）、清水委員（○）</p> <p>※委員10人中9人出席</p>
5	事務局	東建設水道部長、佐藤上下水道室長（兼建設水道部次長）、有門工務課長、松永浄水場長、大沼下水処理場長、成毛業務課長、小笠原業務課主査、坂上業務課主査、成田業務課主査、中島業務課主査
6	議題等	<p>諮問事項1 適切な水道料金のあり方について</p> <p>報告1 名寄下水終末処理場におけるし尿及び浄化槽汚泥との共同処理について</p>
7	会議結果	<p>○諮問事項1 「適切な水道料金のあり方」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切な水道料金のあり方について、再度事務局より説明するとともに、第2回経営審議会での質問に対する回答を報告する。 ・主な意見等は別紙1のとおり ・審議会としての意見を協議の結果、審議会としての事務局の提案は概ね了承された。 ・審議会として意見をまとめ、後日答申書として市長に提出することを確認。 <p>○報告1 名寄下水終末処理場におけるし尿及び浄化槽汚泥との共同処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの経緯や事業概要、スケジュールについて、事務局より報告する。

令和 6 年度第 3 回名寄市上下水道事業経営審議会 主な意見等

○諮問事項 1 適切な水道料金のあり方について

- ・料金の税抜表示について

質問 税抜き表示をするかしないかは、使用者にとって変わらないと思う。表示の仕方に関わらず負担することには変わりはないということではいか。

事務局 負担はもちろん変わりません。ただし、税込表示ですと、消費税が改正となった場合には、料金も改定しなければならなくなります。したがって、税抜き表示ですと、条例上の関係になりますが、消費税率が変わった場合でも条例改正の必要はなくなり、ここで審議することがなくなるため、提案させていただきました。

- ・料金の 10 円未満の端数処理の取扱いについて

質問 これまでは 1 円単位を切り捨てて、全部 10 円単位となっていた理由として、自分の想像の範囲だが、現金で徴収していた作業が煩雑だったためと思われる。今回は 1 円単位まで料金として徴収したいということだが、今まで 10 円単位にしていた理由は何か。

事務局 明確な答えを持ち合わせていませんが、委員と同じような見解でして、やはり現金取扱いが少なくなり事務の煩雑さはなくなっています。そういった意味では、現在 10 円単位にすることの意義は事務処理としてあまり感じられなくなっているところです。特に今後は DX 化等迎えますし、今でも現金が無くても支払いできますし、口座振替にも切替えていただき現金を通さないようにしてきました。したがって、10 円未満を切り捨てる意義が見出せなくなっている。さらに加えて、料金の見直しをしているので、少しでも 1 円でも切り捨てないで収入を上げていきたい。収入としてはそれほど多くはならないですが、令和 18 年くらいまでを考えれば、おそらく少しずつでも積み重なっていくものだと思いますので、1 円未満の端数処理についてはぜひお願いしたいと考えています。

意見 端数処理の問題は消費税の改正の時に整理しておくべきだったと思います。また、この機会に改めるのは適切であると思う。

事務局 その通りだと思っておりますが、今後、消費税に関しては改正があった場合に切り替えるタイミングとして行っていきたいと思えます。ただし、1 円未満の件に関してはこの改正時期にやらなければ今後なかなかやっこないということで、ぜひこの機会ということで提案させていただきました。

- ・平均改定率の概ね 2 割アップについて

意見 市からの説明は十分理解しているつもりだが、電気等の料金が上がり、物価高騰の中で、料金改定のタイミングとしてどうなのか。今の市民生活の状況や子育て世代への影響を考慮すると、大きな値上げとなる。そういった背景で、適切なタイミングなのかどうなのか。疑問に感じるところもある。市民を代表して来ているので、そういった状況もあるということも理解していただきたい。

事務局 今年に入ってから2割くらい必要だと説明を度々させていただきました。お話の通り、このタイミングか、ということもありますが、やはり水道事業の経営状況を考えますと少しでも早く実施したいという思いがあります。しかも2割と大きく、またこのタイミング逸すると、もっと大きな改定となってしまう可能性があります。さらに、この2割というのは、10年間と長く見て、もう一度変えないような設定をしている料金でもありますので、もし1割であれば前にも説明した通りこの5年間でまた足りなくなるという事が懸念されます。このタイミングでかなり厳しい状況の中でのお願いとなりますが、長い目でみて、更なる料金改定にならないものと、安定した事業経営をさせていただきたいということでご理解いただきたい。

意見 単純に水道料金だけの値上げというのであれば理解できるが、やはり社会全体が生活の苦しいところでは、そういった中で値上げとなると重たいものになると思う。と言いつつ、ライフラインである水がなくなるというのは困るので、生活弱者に対してや実際上げるにしてもほかのところで緩和するなどの処置をして、負担をできるだけソフトランディングさせていくなど負担感を減らすことはできないか。可能であれば、これからの見通しの中で具体的に検討して加味していただければと思う。

事務局 これだけ厳しい中でのお願いということになりますので、なかなか我々もできる手段というものが少ないということもご理解いただきたいところですが、やはり水道事業としては料金で成り立っているということで、そこは経営上動かせないものがあります。急なる上昇といいましょうか、そういったことへの対処が難しいところですが、市民説明も含めた中で半年間改定を遅らせていただいているというのも、我々としてやっているということでもありますし、また基本水量5t化というのも一定量使う中ですぐ超過料金にならないという、そういうクッション部分も残しながらこれから経営していきたいと考えて5tに統一していますので、そのあたりは今後経営の中で考えていかなければならないと思っていますし、ぜひご理解いただきたい。

・提案のあった料金改定内容について

意見 今の状態で行くと値上げはやむを得ないと思いますが、先ほどの料金の端数処理の取扱いについても、我々の仕事は10銭や20銭などの単位で計算しており、そうした商売しているものですから1円を切り捨てるのと相当大きな差が出ると感じている。

意見 みなさんも様々な背景とか状況があって個人的な話はできないのだろうと思うが、この間、事務局が説明した内容をある程度理解した中で、ラージC案というものが、状況として一番良いかと思う。また、C案の中でも3つ案を示されたが、表のピンク色の案(単価据置)が一番適切だと思う。将来的な面では一番良いのではないかと思う。

意見 これまでお話の流れでC案というのは納得できる。しかし、市民、生活弱者への配慮はもちろんだが、どうしても商いをしている商工業者にとってもかなりの打撃にはなると思うので、事業所についても負担増となることから、そういったことも配慮していただき、また緩和措置などの検討も意見書に加えていただきたい。

・その他について

質問 前回いただいた資料の料金比較の中で全道の表があるが、札幌市など大きい都市でスケールメリットで料金が安くなっている。同じくらいの規模で富良野市だと2,000円を切る状況である。おそらく地域の特性(給水関係、施設など)で差が出ると思うが、名寄市の状況でいくと、ほかの自治体と比べると割高になるのかそれともそうではないのか、たまたま見直しのタイミングが今なのでそうなるのか、名寄市の地域特性を知りたい。

事務局 例えば、札幌市では、スケールメリットというよりは人口密集度といいますか、住宅が密集すれば、実は漏水の発生が少ないという点があります。家と家の間が広げれば広いほど漏水箇所が増えるため修繕費も増えますし、無駄な水も使われるということになれば、有収率については、札幌市や旭川市では高くなっています。そういった自治体の料金は比較的低くなります。また、富良野市でいうと、函館市もそうですが、観光地なので観光の水需要が多いということもあります。そういったところでも料金は比較的に低いと思います。都市部の北見市は料金が高いと思いますが、合併市として町と合併しているので高いというのものもあるかもしれません。名寄市も似たように、町の中心地は密集度がありますが、郊外地もあるため、そういった意味では料金を上げざるを得ない。北見市でいうとおそらく来年か再来年以降に料金改定の検討をするだろうと聞いています。また、北見市のほかにも芦別市、深川市も料金改定を検討していると伺っているので、たまたまのタイミングで良くなっているというのがひとつですし、料金額自体が10tの利用比較でいくらだとか、古い施設の老朽化とか、事業開始のタイミングなど、各自治体で様々な状況がありますので、一概に金額だけで高い低いと比較できないというのが実態となっております。おそらく改定したら順位は上がると思いますが、数年たったらそれよりも高い自治体が出てくるものと考えているところです。